

性能測定報告書

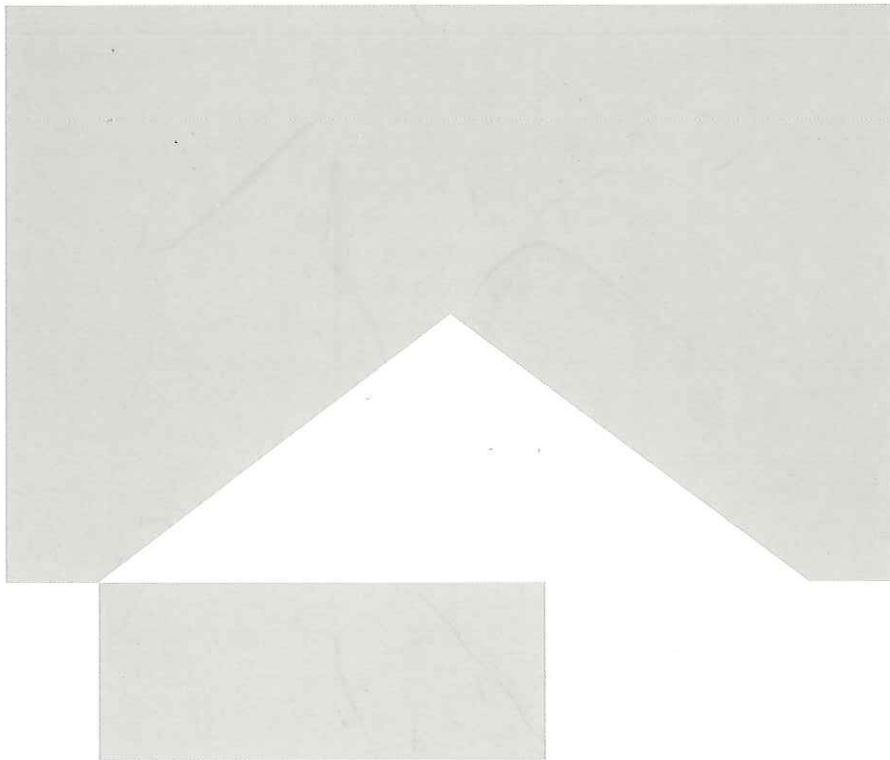
一戸建ての住宅

2015年3月13日

真庭市役所 建設部 都市住宅課

住宅の名称 真庭市営CLT春日住宅

上記住宅の性能について、「住宅の気密性能試験方法」に基づいた測定を行いましたので、その結果を報告致します。
この報告書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。



HOUSE PLUS



ハウスプラス中国住宅保証株式会社

広島市中区国泰寺町1丁目3-32



住宅の気密性能試験結果 (1)

申 込 者	会社名又は氏名	真庭市役所 建設部 都市住宅課
	住所	岡山県真庭市久世2977番地2

測定対象建物の概要		
建物の名称	真庭市営CLT春日住宅(2階)	
所在地	岡山県真庭市月田1997-2、1996一部	
竣工年月日	2015年 3月 10日	
構造及び工法	CLT壁式工法一部在来木造	
建物の規模	地階床面積	0.00 m ²
	1階床面積	88.00 m ²
	2階床面積	88.00 m ²
	3階床面積	105.06 m ²
	延べ面積	281.06 m ² … (A)
開口部の仕様	窓……………アルミ(引違い、上げ下げ、滑り出し) 玄関扉……片開き	
主な部位の気密層の使用	内装材、その他気密補助材	
建物概要図	別紙添付図面通り。	
通気量を測定した位置	添付平面図(⇒)に示す。	

測定時の建物条件				
	部 位	方 法	確 認	特記事項
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉又は目張り	○	目張り
7	台所レンジファン	シャッター閉又は目張り	○	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉又は目張り	○	目張り
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉又は目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	封水
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理又は目張り	なし	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称		1階、2階MB、下がり天井部分(1.57m ²)、3階		
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		195.2 m ² … (B)		
吹抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積		m ² … (C) (床下あり)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = (A) - (B) + (C) = 85.86 m ²		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付すこと。

住宅の気密性能試験結果 (2)

真庭市営CLT春日住宅 (2階)

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	ハウスプラス中国住宅保証株式会社	事業所登録番号	1379	技能者	五百川 大樹	登録番号	07071-17
所在地	広島県広島市中区国泰寺町1丁目3番32号国泰寺ビル3階					電話 082-577-7712	
測定方法	JISA2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法) による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。						
測定装置	気密測定器KNS-4000II型/コーナー札幌株式会社						

試験日時	2015年3月13日 14時30分 ~ 15時00分			
測定時の環境	天候	晴れ		
	室内温度	10.5℃		
	外気温度	14.3℃		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	12.0	19.5	31.2	40.6	48.3					
通気量: Q (m ³ /h)	129	128	249	287	311					

隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	$n = 1.23$
通気率 ($\Delta P=1\text{Pa}$ 時の通気量): a	$a = 14.1 \text{ m}^3/\text{h} \cdot \text{Pa}^{-1}$
$\Delta P=9.8\text{Pa}$ における通気量: $Q_{9.8}$	$Q_{9.8} = 90.1 \text{ m}^3/\text{h}$
係数: b	$b = 0.627 \rho^{-1/2} = 0.696$
総相当隙間面積: αA (cm ²)	$\alpha A = Q_{9.8} \times b = 63 \text{ cm}^2$
相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	$C = \alpha A/S = 63 \div 85.86 = 0.7 \text{ cm}^2/\text{m}^2$

測定結果添付欄 (データNo. 0001)

2015年03月13日 データNo. 0001
モード:セミオート測定 (検定法)

総相当隙間面積: $\alpha A = 63 \text{ cm}^2$
隙間特性値: $n = 1.23$
通気率 ($\Delta P=1\text{Pa}$ 時の通気量): $a = 14.1$
 $\Delta P=9.8\text{Pa}$ における通気量: $Q_{9.8} = 90.1 \text{ m}^3/\text{h}$

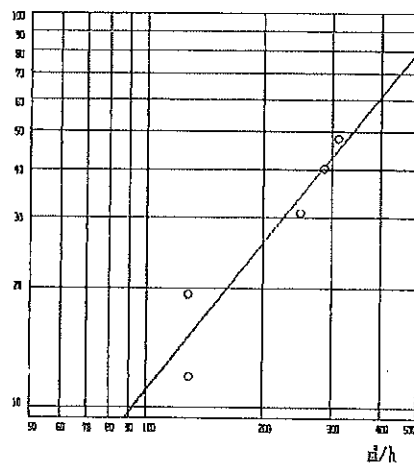
室内温度: 10.5℃ 係数 (b): 0.696
外気温度: 14.3℃

測定パラメータ

圧力差 12.0Pa	通気量 129m ³ /h
圧力差 19.5Pa	通気量 128m ³ /h
圧力差 31.2Pa	通気量 249m ³ /h
圧力差 40.6Pa	通気量 287m ³ /h
圧力差 48.3Pa	通気量 311m ³ /h

50.0Pa時の鑑定流量: 339m³/h

Pa 通気量-圧力特性グラフ



* (参考) データがある場合は記入する。



写真：01_測定装置設置状況

2階 リビングに設置



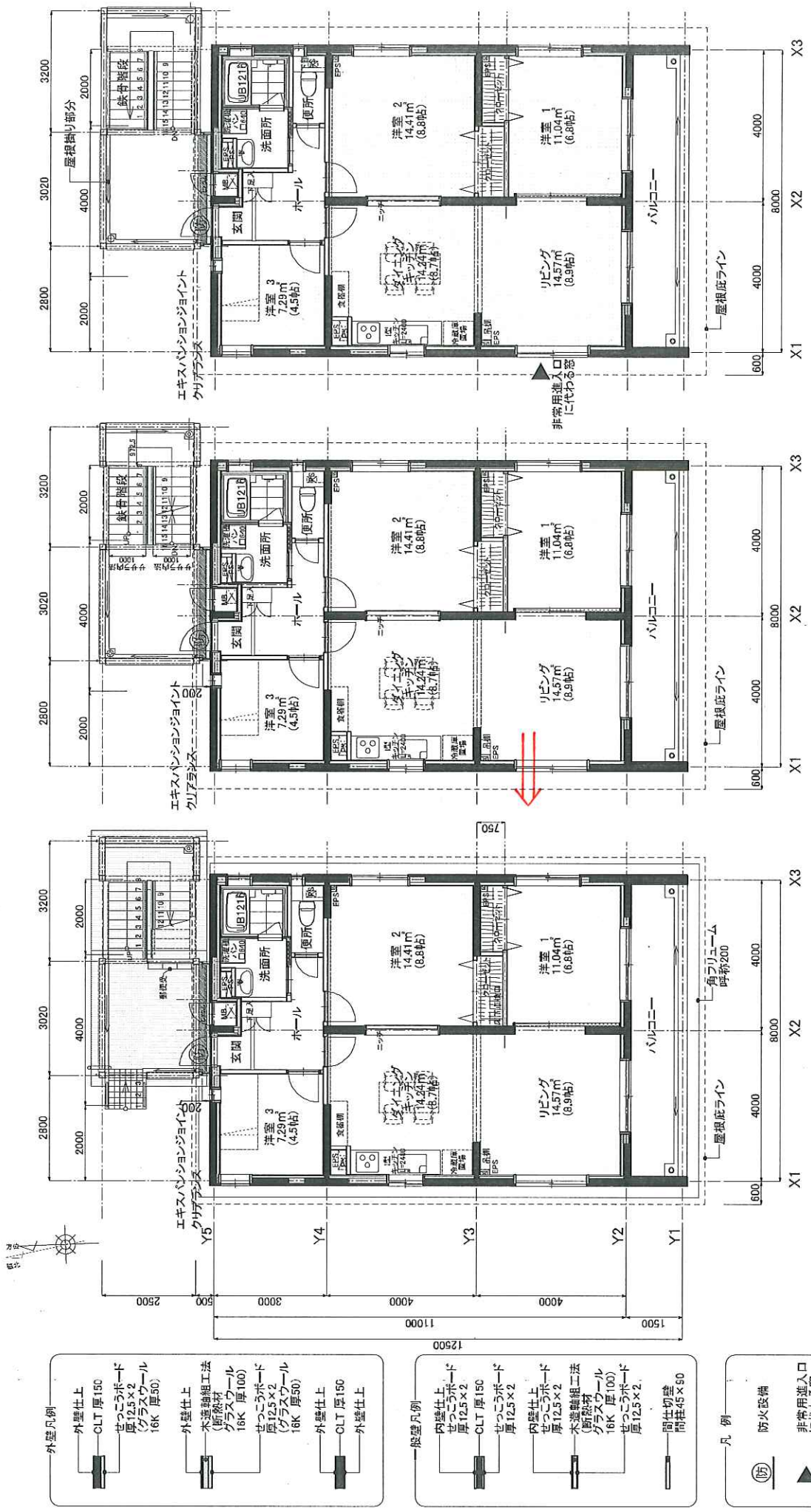
写真：02_リビング 換気レジスター目張り状況



写真：03_便所 換気扇目張り状況



写真：04_浴室 換気扇目張り状況



1階平面図 1/100
3LDKプラン

2階平面図 1/100
3LDKプラン

3階平面図 1/100
3LDKプラン

外壁凡例

- 外壁仕上
- CLT 厚150
- サッコウボード 厚12.5×2
- グラスウール (グラスウール 18K 厚50)
- 外壁仕上
- 木造軸組工法 (断熱材 18K 厚100)
- サッコウボード 厚12.5×2
- グラスウール (グラスウール 18K 厚50)
- 外壁仕上
- CLT 厚150
- 外壁仕上

一般壁凡例

- 内壁仕上
- サッコウボード 厚12.5×2
- CLT 厚150
- サッコウボード 厚12.5×2
- 内壁仕上
- サッコウボード 厚12.5×2
- 木造軸組工法 (断熱材 18K 厚100)
- サッコウボード 厚12.5×2
- 間仕切壁 間柱45×50

凡例

- 防火設備
- 非常用出入口に代わる窓